別記様式第１号

申出書

年　　月　　日

殿

申出者
住所
氏名

申出区分			□新規申出　□申出内容変更　□取りやめ
申出者情報	企業・団体名		(ふりがな)
	所在地		〒 電話（　　）　－　番
	代表者及び役員名		
	担当者	課係名	
		氏名	(ふりがな)
		連絡先	電　話　（　　）　－　番
			ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　@
公表（変更）依頼事項	企業・団体名		□申出者情報に同じ
	所在地		□申出者情報に同じ
	連絡先		
	ホームページ ＵＲＬ		
	活動都道府県		□北海道　□茨城県　□長野県　□滋賀県　□岡山県　□佐賀県 □青森県　□栃木県　□静岡県　□京都府　□広島県　□長崎県 □岩手県　□群馬県　□富山県　□大阪府　□山口県　□熊本県 □秋田県　□埼玉県　□石川県　□兵庫県　□徳島県　□大分県 □宮城県　□千葉県　□福井県　□奈良県　□香川県　□宮崎県 □山形県　□神奈川県　□岐阜県　□和歌山県　□愛媛県　□鹿児島県 □福島県　□新潟県　□愛知県　□鳥取県　□高知県　□沖縄県

<table>
<tr><td></td><td></td><td>□東京都
□山梨県　□三重県　□島根県　□福岡県</td></tr>
<tr><td></td><td>教育対象</td><td>□未就学児
□小学生（１～３年生）
□小学生（４～６年生）
□中学生
□高校生
□成人
□高齢者
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">活動概要</td><td>交通安全教育の年間実施回数</td><td>回</td></tr>
<tr><td>実施体制</td><td>□責任者（18歳以上）を配置している
□交通安全教育の実地経験を有する者を配置している
□教育内容に応じて必要な体制を備えている（受講者　　名につき　　名配置）</td></tr>
<tr><td>教育方法</td><td>□道路での実技
□道路外（公園など）での実技
□オンライン講習
□シミュレータ体験
□対面講習
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td>交通法規の教育内容</td><td>□道路交通法上の自転車の位置付け
□自転車の通行場所と通行方法
□横断歩行者の優先
□並進の禁止
□駐輪場所・駐輪方法
□信号機の信号に従う義務
□徐行すべき場所
□指定場所における一時停止
□右左折の方法
□交差点の通行方法
□踏切の通行方法
□飲酒運転の禁止
□携帯電話使用等の禁止
□乗車の制限等
□イヤホン・傘差し運転の禁止
□制動装置不良自転車の運転の禁止
□ライトの点灯
□ヘルメットの着用
□点検整備
□事故時の対応
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">備　　考</td><td></td></tr>
</table>

記載要領　１　該当する□にレ点を付すこと。

２　活動都道府県欄は、交通安全教育を実施する場所として、都道府県警察による公表を依頼する都道府県名にレ点を付すこと。

３　申出内容変更の場合は、変更を依頼する箇所に変更後の内容を記載すること。

４　備考欄には、申出内容変更の事由等や取りやめの理由等について記載すること。

５　所定の欄に記載できないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備　　考　　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。